

学園だより

温故
創新

義務教育学校 八女市立

上陽北湊学園

JOYO-HOKUZEI compulsory education school

第7号 令和2年10月12日発行

文責 校長 牛島 俊哉

令和2年度後期が始まります。

気持ちを引き締めてスタートします。

10月12日(月)は、令和2年度後期の始まりの日です。前期を振り返り、新たなめあてをもって後期にのぞみたいと思います。先日は、中体連八女地区新人大会が行われました。どの会場でも、真剣にプレーし自分の力を発揮する子どもたちの姿がありました。各学級においても、集中して学習に取り組む姿が多く見られ、子どもたちの成長をうれしく思っています。

例年であれば、この月曜日は休業日なのですが、今年は授業時数を確保するために登校日となりました。4,5月の臨時休業による学習進度のおくれをほぼとりもどすことができています。後期は、運動会や修学旅行などの行事も入ってきます。これまでと同じように、気を引き締めて学習活動を行っていきたいと考えています。今後とも保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

児童・生徒会の役員改選が行われました。

9月25日(金)の5校時に、児童生徒会役員改選のための立会演説会と投票が実施されました。児童生徒会長、副会長、書記の改選でした。

立候補者は、選挙ポスター、広報原稿、たすきなどをつくり、毎朝昇降口で選挙運動をしました。



↑ 立会演説会の様子です。立候補者、推薦者の順で演説をしました。



↑ 立会演説会後の投票の様子です。投票用紙に記入しています。

会長に8年の〇〇〇〇さん、副会長に〇〇〇〇さん、書記に〇〇〇〇さんが当選しました。よりよい学校生活を自分たちで作り上げるためにがんばってください。大変なこともあると思いますが、よろしくお願いいたします。

学力向上をめざして、研究を進めています。

右の写真は、5年生の研究授業(国語)の様子です。

多摩川の鮎に関する新聞記事を読み、記事の内容に合う見出しを考える学習でした。グループで話し合った後、話し合いの内容をもとに自分の考えを発表しています。

どの子どもたちも課題について、真剣に考え自分の意見を述べる事ができていました。

↑ 5年生の国語の研究授業 たくさんの先生が参観しています。集中して学習にのぞむ態度に、とても感心しました。

学校教育のもとになる学習指導要領が改訂され、1~6年生は、本年度から新しい教科書を使っています。7~9年生は、来年度から新しい教科書を使うことになります。今回の学習指導要領改訂では、主体的・対話的で深い学びの視点から「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重視して授業を改善するよう求められています。上陽北浜学園でも、子どもたちに生きる力が身につくように、さらにより授業をめざしていきます。



学習のための電子機器の整備が進んでいます。

八女市は、タブレット端末などの電子機器の整備を積極的に進めています。上陽北浜学園には、現在約60台のタブレットがあり、各学年が学習内容に応じて使用しています。来年度には全員分のタブレットが配布される予定です。

スマホをはじめ様々な電子機器が、生活に入ってきています。子どもたちが適切に使うことができるように、学校と家庭と協力して指導を進めていきましょう。



↑ 各教室に、電子黒板が設置されています。教科書や資料を映像として表し、視覚的にわかりやすくしています。



↑ 7年生一人一人が、タブレット端末を操作して計算練習に取り組んでいるところです。操作にも慣れ次々に問題を解いていました。



↑ 教室にあるタブレット端末の保管庫です。来年度には全教室に設置され、児童生徒全員にタブレットが配布される予定です